



報道発表資料

2011年6月16日
インフォテリア株式会社

日本食研、「Handbook」を採用し効率的な経営会議を実施
～ ペーパーレス会議の実現とともに情報漏えいのリスク低減を目指す ～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下、インフォテリア）は、インフォテリアが提供するスマートデバイス向け社内情報・配信・共有サービス「Handbook（ハンドブック）」が、日本食研ホールディングス株式会社（本社：愛媛県今治市、以下、日本食研）に採用され、同社の経営会議で利用開始されたことを発表いたします。

日本食研では、経営戦略の一環としてスマートデバイスの導入により企業内のあらゆる情報をクラウド化し業務効率向上、コスト削減さらに環境対策にも貢献することを目指しています。スマートデバイスを本格活用する中、まず経営会議を変革すべく「Handbook」を採用し、ペーパーレス会議で効率的な会議運営が可能になりました。

<Handbook 採用のメリット>

- **最新会議資料で会議を進行**：会議資料の印刷時間とそのファイリングによるコスト削減をはじめ急な修正・変更にも即対応可能
- **機密情報漏えいのリスク低減**：紙の資料の持ち出しや紛失を排除、またユーザ認証に加え、デバイス認証も可能。コンテンツの有効期間を設定することで情報漏えい排除
- **環境対応**：紙の使用量削減とファイリング作業の削減によるコピー機の電力使用量を低減

今回の採用決定にあたり、日本食研ホールディングス株式会社 経営企画部 経営企画グループ グループリーダー 京 賢太郎様は、以下の通り述べられました。

『当社では、iPad を資料の確認、各種検索（インターネット、マップ等）、スケジュール管理などを一台のデバイスで行うことが出来る非常に便利なツールと位置付けております。

そのメリットをさらに引き出すべく、会議をペーパーレス化するアプリケーションとして Handbook の採用を決定しました。Handbook は、写真やイラストといったビジュアルの美しさだけでなく、目次画面の見やすさ、資料を探す手間そして資料を開く際のレスポンスの速さなどの点が優れており、会議運営の効率化を図ることができました。

また、会議終了後の議事録のメール配付、印刷、ファイリングといった作業負担の軽減を可能にし、効率的な経営会議を実現できたことで Handbook の効果を実感しております。』

インフォテリアは。「Handbook」を通じて、あらゆる企業の経営変革、ワークスタイルの変革に貢献してまいります。

■ Handbook について

企業内のあらゆる情報を iPad / iPhone / Android に配信できるサービスです。管理者がユーザ＝を限定してテキスト、画像、動画、PDF や PPT、アンケート、クイズ、試験などを配信。ユーザ＝はアプリを通じて情報を閲覧。管理者はユーザ＝の閲覧記録やアンケート結果、試験結果を取得できます。

→ウェブサイト <http://handbook.jp/>

■ インフォテリア株式会社について

1998 年に国内初の XML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、ビジネスにおける企業内外の多種多様な「つなぐ」を実現し、コミュニケーションを迅速化、可視化するためのソフトウェアを開発・提供しています。主力製品の「ASTERIA」は大企業、中堅企業を中心に 2,000 社 以上（2011 年 3 月末現在）の企業に導入されています。また、新製品「Handbook」は、スマートデバイス向けの商品カタログ配布、会議資料配布、社員情報共有などのスタンダードとして多くの先進企業で採用されています。

→ウェブサイト <http://www.infoteria.com/>

※ Apple、Apple のロゴは、米国および他国の Apple Inc. の登録商標です。

※ iPad は Apple Inc. の商標です。

※ Infoteria およびインフォテリアは、インフォテリア株式会社の商標です。

※ Handbook および ASTERIA はインフォテリアの登録商標です。

※ 本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

インフォテリア株式会社 広報担当：嶋 かおる

TEL:03-5718-1297 FAX:03-5718-1261

E-mail: press@infoteria.com